

平成23年度 内灘町環境審議会 議事録

1. 日 時 平成24年3月6日(火) 14:00~15:40

2. 場 所 内灘町役場 4階 408会議室

3. 出席者

- (1) 委 員 (委員11名のうち、出席9名、欠席2名)
- | | |
|--------|-----------------------|
| 早川 和一 | 会長 (金沢大学医薬保健研究域薬学系教授) |
| 松岡 義和 | (内灘町町会区長会代表) |
| 東度 長司 | (公募委員) |
| 金井 章雄 | (公募委員) |
| 多田 美代 | (内灘町地球温暖化対策地域協議会) |
| 川向 眞知子 | (内灘町連合女性会代表) |
| 廣瀬 武志 | (石川かほく農業協同組合理事) |
| 小林 暁子 | (内灘町商工会女性部役員) |
| 織田 修吾 | (石川県中央保健福祉センター生活環境課長) |
| 越田 美紀代 | (河北潟水質検査ボランティア) ※欠席 |
| 多田 浩行 | (公募委員) ※欠席 |

(2) 事務局 4名

- | | |
|--------|--------------------|
| 川口 克則 | (内灘町町民福祉部部長) |
| 北川 真由美 | (内灘町町民福祉部環境政策課課長) |
| 田中 義勝 | (内灘町町民福祉部環境政策課副参事) |
| 南 陽介 | (内灘町町民福祉部環境政策課主事) |

4. 議事内容

(1) 開会(会長)

新委員の紹介(内灘町町会区長会代表が安宅氏から松岡氏に交代)

(2) 議件(説明:事務局)

1) 環境基本計画(平成17年度策定)の指標達成状況について

※環境基本計画は対象期間を平成18年度から平成27年度までの10ヵ年と定め、5年を目処に必要な見直しを図る。

2) 平成23年度事業の状況について

3) 平成24年度予算(案)について

4) その他

○議事、質疑応答

【環境基本計画(平成17年度策定)の指標達成状況について】

(委員) 昨年の東日本大震災の影響から環境への関心について変化していることもあるので、指標項目については見直しが必要ではないだろうか。

(委員) 東日本大震災で問題になっている放射線量測定についてはどうか。

(委員) 放射線量測定については計測方法・時期・条件により数値が大きく変化するので、指標とすることは困難と思われる。

(事務局) 町では、町役場と各小中学校において計測した放射線量測定結果を広報とホームページで公表している。

(委員) 指標項目にノーマイカーデー参加人数の達成率を記載してはどうか。

(事務局) 現在は役場職員のみを対象としているが、町民への呼びかけについても地球温暖化対策実行計画の中に述べているので検討したい。

(委員) 指標項目に石川県のISO制度を盛り込んでどうか。

(事務局) そのようにしたい。

(会長) 次回の環境審議会で、見直しが必要と思われる指標項目をリストアップし、修正案を示していただきたい。

【平成23年度事業の状況について】

(委員) 住宅用ディスポーザー排水処理システムの設置に係る助成については、下水道にも負荷がかかると思うので取りやめてはどうか。

(事務局) 基準を満たしたシステムに限り助成するとしているが、今のところ助成実績もないこともあり、見直しも含めて検討したい。

(委員) 井戸の掘削に対する町の考え方はどのようなものか。

(事務局) 井戸は深さと口径で基準を設けており、原則として公の申請以外は許可していない。

【平成24年度予算（案）について】

(委員) 町民環境フォーラムへの補助を充実していただきたい。

(事務局) 検討したい。

(事務局) ごみ処理経費と関連してだが、現在、震災瓦礫の受け入れについて話題になっている。河北郡市以北はRDF焼却施設を利用しており、輪島市を除いて一般的なごみ焼却場がないため、内灘町としては受け入れすることはできない状況である。

【その他】

(事務局) 民間会社が内灘町を実証試験場所として行っている次世代エコタウン関係の調査事業（新エネルギー導入促進協議会の採択事業）については、具体的な進展があり次第またお知らせする。

(3) 閉会（会長）